



ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
”新斑鳩の里“

総立ちライブで いかるがホールが揺れた!

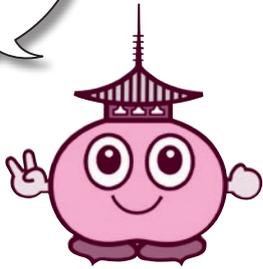


相川七瀬 古代舞 (米) コンサート

- 2 斑鳩の里フォトコンテスト
入賞作品発表
- 4 平成28年度決算報告
—— 特集
- 10 いにしへの風〜斑鳩文化財センターだより〜
- 11 バゴちゃんの地球となかよし
- 12 図書館だより
- 13 協働のまちづくり住民活動センターだより
- 14 まちの情報
- 15 ゼロ・ウェイストのまち
斑鳩の実現に向けて
- 16 ほけんだより
- 18 まちの話題
- 20 町制70周年
写真でたどろう斑鳩の記憶

2017
11
No. 626

斑鳩町の
お財布事情を
お知らせします



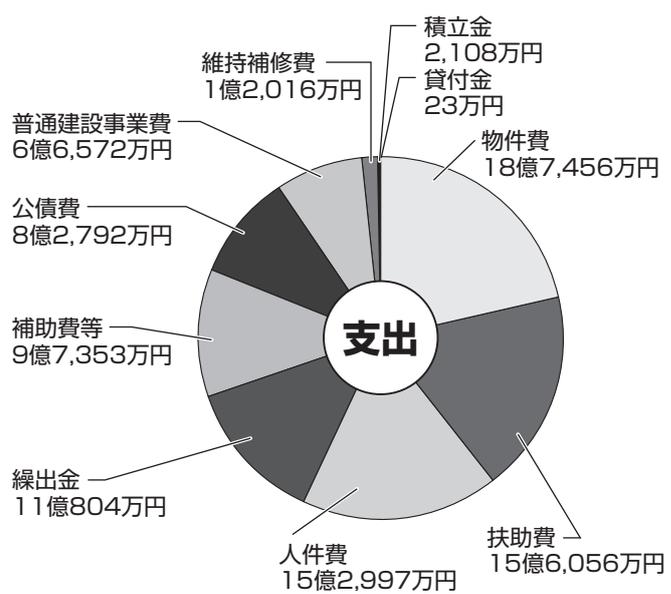
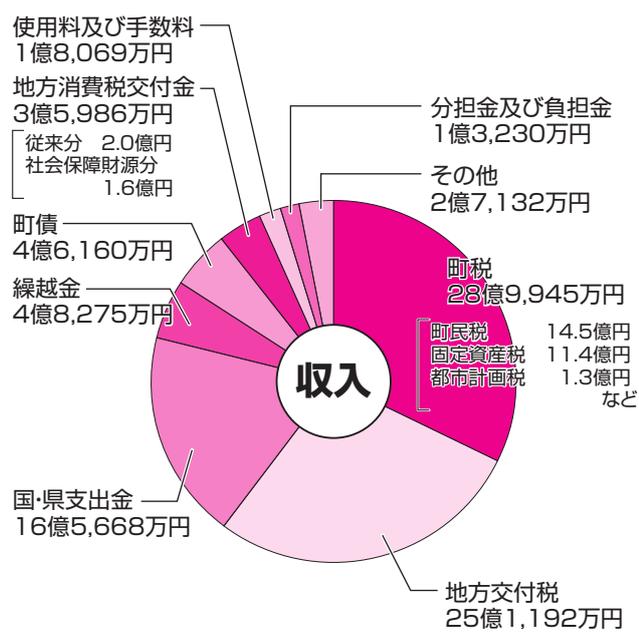
平成28年度 決算報告

9月の町議会定例会で認定された平成28年度決算とそれにもとづく財政健全化判断比率を報告します。
【問合せ】 財政課 (☎内線253)

一般会計決算

歳入 **89億5,657万円**
前年度に比べ8,168万円、0.9%減少しました。

歳出 **86億8,177万円**
前年度に比べ1億2,628万円、1.5%増加しました。



※都市計画税は、目的税として都市計画事業にあてられます。

健全化判断比率

いずれの指標とも国の基準を下回り、**財政状況は健全**であるという結果が出ました。

健全化判断比率	財政健全			財政悪化
	斑鳩町の指標	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)	
実質赤字比率	赤字なし (平成27年度赤字なし)	14.52%	20%	財政悪化
連結実質赤字比率	赤字なし (平成27年度赤字なし)	19.52%	30%	
実質公債費比率	6.5% (平成27年度6.9%)	25%	35%	
将来負担比率	38.6% (平成27年度40.3%)	350%		

■ **実質赤字比率**
一般会計などの赤字が経常的な収入に占める割合

■ **連結実質赤字比率**
すべての会計の赤字が経常的な収入に占める割合

■ **実質公債費比率**
地方債 (国や銀行などからの借入金) の返済額が経常的な収入に占める割合

■ **将来負担比率**
将来負担することになっている負債額が経常的な収入に占める割合

■ 財産の状況

財産の種類	平成28年度末現在高
土地	356,585㎡
建物	89,938㎡
有価証券	104万円
基金	34億4,295万円
財政調整基金	18億7,385万円
減債基金	2億 439万円
福祉基金	3億3,406万円
文化振興基金	8,669万円
斑鳩の里歴史文化遺産保存・活用基金	2,299万円
スポーツ振興基金	2,095万円
土地開発基金	7億5,026万円
国民健康保険財政調整基金	7万円
介護保険給付費準備基金	1億4,969万円

■ 会計別決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
一般会計	89億5,657万円	86億8,177万円	2億7,480万円
国民健康保険事業	36億3,676万円	39億5,208万円	▲3億1,532万円
公共下水道事業	13億5,488万円	13億5,463万円	25万円
介護保険事業(保険事業勘定)	22億 148万円	20億9,529万円	1億 619万円
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	1,146万円	965万円	181万円
後期高齢者医療	3億9,180万円	3億8,676万円	505万円
合計	165億5,296万円	164億8,018万円	7,277万円

※表中の金額は、表示単位未満を四捨五入して表示しているため、合計、差し引きとその内訳が一致しない場合があります。

■ 町債の状況

会計名	平成28年度末現在高
一般会計	93億2,787万円
特別会計	85億8,482万円
合計	179億1,269万円

平成28年度 一般会計・各特別会計決算審査

監査委員室 (☎内線305)

■ 審査の結果

平成28年度斑鳩町一般会計および各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書および財産に関する調書の各計数は、関係法令に準拠して調製され誤りのないものと認められた。また、各基金の運用状況についても計数に誤りなく、適正に運用されているものと認められた。

平成28年度

斑鳩町財政健全化審査の結果

監査委員室 (☎内線305)

■ 審査の結果

審査に付された健全化判断比率・資金不足比率およびその基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成され、健全化を判断する比率については問題ないものと認められた。

詳細については、役場2階情報公開総合窓口をご覧ください。

監査委員室 (☎内線305)

広報いかるが 有料広告募集!

まちづくり政策課 (☎内線214)

広告掲載場所	大きさ	配色	広告掲載料
お知らせページ下 一段相当	180mm× 58mm	墨、古代朱 の2色	1か月(税込み) 18,513円
お知らせページ下 一段2分の1相当	89mm× 58mm	墨、古代朱 の2色	1か月(税込み) 10,284円
裏表紙下段	180mm× 80mm	4色カラー	1か月(税込み) 28,799円
裏表紙下段 2分の1相当	89mm× 80mm	4色カラー	1か月(税込み) 15,427円

11月の納税

納期限 **11月30日(木)**

- 国民健康保険税
- 後期高齢者医療保険料 (普通徴収・第5期分)
- 国保医療課 (☎内線114)
- 介護保険料 (普通徴収・第5期分)
- 長寿福祉課 (☎内線126)

お忘れなく納付してください。

平成28年度の主な事業を紹介します



1 文化の香り高く心豊かなまちづくり



▲元気な子どもたちを施設整備で応援

- 家庭における洋式トイレの普及に伴い、小学校の和式トイレを、平成28年度から3か年計画で洋式化に着手しました。
- 斑鳩西小学校において、校内照明設備のLED化を実施しました。
- 児童・生徒の安全確保をより一層はかるため、斑鳩小学校や斑鳩中学校の渡り廊下などの耐震補強設計を実施しました。
- 児童・生徒の学力および学習意欲の向上をはかるため、放課後に教員OBなどの学習支援員により児童生徒の個々の能力に応じた学習支援を行いました。
- 自宅のパソコンなどを使って、電子書籍を利用できる電子図書館サービスを導入しました。
- 史跡公園として整備をすすめている史跡中宮寺跡の整備工事を実施しました。
- 斑鳩町史について、平成28年度から5か年計画で編さんに着手し、近年発展のあった事項について調査、執筆しました。
- 町制70周年記念事業として、歴史的風致を形成し、維持・向上をすすめている先進都市が集まる近畿歴史まちづくりサミットを開催しました。

2 すこやかに生き生きらせるまちづくり



▲新たに設立された小規模保育所「ほうりゅうじ」

- 町内における保育サービスの充実をはかるために、民間の小規模保育所の整備費用を支援しました。
- 保健・福祉・医療・スポーツなどの関係機関との取り組みを連動させ、健康寿命の延伸に向けた取り組みを効率的にすすめるために、斑鳩町健康寿命延伸計画を策定しました。
- 子育てに関する切れ目のない支援を行うため、妊産婦・乳幼児を対象に、助産師による相談を実施しました。
- 子育て家庭の経済的な負担の軽減をはかるため、中学3年生までの子どもを養育する人に、その子どもにかかる保険診療の自己負担分を助成しました。
- 70歳以上の人を対象に交付している高齢者優待券について、平成28年度から新たに「すこやか斑鳩・スポーツセンタートレーニンング機器利用券」を追加しました。
- スマートフォンを活用して子育て支援情報を取得できるように、子育て応援アプリ「斑鳩っ子 育ナビ」を導入しました。

4 安全で快適なまちづくり



▲新たに設置された
ごみ分別体験ステーション

●衛生処理焼却棟跡地にごみ分別体験ステーションを設置しました。

●平成26年度から3か年計画で着手していた、衛生処理焼却棟の解体撤去を完了しました。

●運転免許証を自主的に返納した高齢者に対して「COCAカード」を配布し、公共交通機関の利用を支援しました。

●災害時に必要な食糧や資材などの備蓄をすすめることも、新たに女性用生理用品の備蓄を行いました。

●ため池の治水利用による浸水被害の軽減をはかるため、平成27年度から2か年計画で着手していた、東町池貯留浸透施設整備を完了しました。

3 潤いのある魅力的なまちづくり



▲町道437号線（大字目安）
道路が拡幅され、車が通りやすくなりました。

●車・歩行者の移動が円滑にできるよう、町道437号線（大字目安）の整備を行うなど、生活道路の整備をすすめました。

●橋りょう長寿命化修繕計画にもとづき、11橋の橋りょう定期点検を実施しました。また、米壽橋の補修工事を実施しました。

●本町に適した公共交通の確保のため、コミュニティバスのため、コミュニティバスの台数を2台に増やすとともに、運賃を有料化して運行する実証運行を開始しました。

●バリアフリー新法にもとづく「斑鳩町バリアフリー基本構想」および特定事業計画の策定を、平成28年度から3か年計画で着手しました。

6 とともに築く協働のまちづくり



▲住民活動センター説明会のワークショップでは熱い議論が繰り広げられました。

●住民と行政の協働のまちづくりを推進するため、生き生きプラザ斑鳩に住民活動センターを設置しました。

●新しい活動をつくりだそうとする住民活動団体を支援するため、活動提案制度により補助事業として認定した11の住民活動団体などの事業に、補助金を交付しました。

●公共施設について長期的な視点で更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行い、最適な配置を実現するために斑鳩町公共施設等総合管理計画を策定しました。

●全国のコンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機を利用して、各種証明書の交付を受けられるサービスを導入しました。

5 活力とにぎわいのあるまちづくり



▲いかるが Weeeeeek には大勢の人が訪れました。

●観光客と地域住民が交流し、観光産業の魅力を発信する「1週間連続イベント「いかるが Weeeeeek」」を開催しました。

●魅力ある門前町を全国に発信する「全国門前町サミット」を開催しました。

●歴史資源をいかしたまちあるき観光をすすめ、観光産業の発展とまちのにぎわいの創出をはかるため、観光戦略を策定しました。

●町内の観光案内サインなどの整備を行い、観光客へスムーズかつ的確な観光案内を行うため、観光ルートサイン配置計画を策定しました。



平成28年度 水道事業会計決算

問合せ
上水道課
☎0745
⑦1401

平成28年度の決算額は、収入が7億1,190万658円、支出6億6,402万6,295円、差引4,787万4,363円（前年度純利益3,437万9,654円）の当年度純利益となりました。

■ 事業の概要

	平成28年度	平成27年度
総給水戸数	10,967戸	10,824戸
総給水量	3,003,193m ³	2,992,154m ³
内訳	県水	2,011,902m ³
	自己水	991,291m ³
総有収水量	2,828,251m ³	2,831,201m ³
有収率	94.2%	94.6%

県営水道の依存率は約67.0%です。
有収率は、給水量に対して、料金収入となる水量の割合で、有収率が高いほどムダな水が少ないことになります。（平成27年度全国平均は約90.0%）

■ 建設改良工事の概要

・配水設備改良工事

工事延長 2,184m
工事費 197,249千円

・浄水場設備改良工事 19,872千円



■ 有収率の推移

年度	斑鳩町 (%)	全国平均 (%)
22	95.0	90.1
23	95.4	89.5
24	94.2	90.0
25	95.0	90.1
26	94.2	89.8
27	94.6	90.0
28	94.2	—

■ 経理状況

イ. 損益計算書【平成28年4月1日～平成29年3月31日】

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
(1) 水道事業費用	664,026,295	(1) 水道事業収益	711,900,658
(1) 営業費用	637,807,609	(1) 営業収益	632,315,456
(2) 営業外費用	26,218,686	(2) 営業外収益	79,585,202
(3) 特別損失	0	(3) 特別利益	0
(2) 当年度純利益	47,874,363		
合計	711,900,658	合計	711,900,658

ロ. 貸借対照表【平成29年3月31日現在】

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
(1) 固定資産	5,321,023,110	(3) 固定負債	1,301,216,085
(1) 有形固定資産	5,318,471,036	(1) 企業債	1,294,622,642
(2) 無形固定資産	250,500	(2) リース債務	93,443
(3) 投資	1,232,000	(3) 特別修繕引当金	6,500,000
(4) リース資産	1,069,574		
		(4) 流動負債	212,780,051
		(1) 企業債	60,689,229
		(2) リース債務	1,120,165
		(3) 未払金	134,067,612
(2) 流動資産	498,507,101	(4) 引当金	4,607,000
(1) 現金及び預金	333,836,442	(5) その他	12,296,045
(2) 未収金	159,266,996		
(3) 貯蔵品	5,403,663	(5) 繰延収益	2,235,449,158
		(1) 長期前受金	2,235,449,158
		(資本の部)	
		(6) 資本金	780,913,446
		(1) 自己資本金	780,913,446
		(7) 剰余金	1,289,171,471
		(1) 資本剰余金	116,481,293
		(2) 利益剰余金	1,172,690,178
合計	5,819,530,211	合計	5,819,530,211

詳細については、役場の階情報
公開総合窓口でご覧ください。
監査委員室（☎内線305）

また、新会計基準の導入によりみ
なし償却が廃止され、100%の減
価償却をしなければならないことか
ら、3年連続の営業損失となってい
る。このことから水道料金の見直し
やアセットマネジメントに基づく長
期事業計画の資金確保など、今後の
経営の在り方を検討していかなく
ばならないと思われる。

水道事業は今後も短期間において
問題はないと思われるが、斑鳩町水
道事業アセットマネジメントによる
と、おおむね10年後から15年間にわ
たり管路および施設の更新時期の山
場を迎えることになり、今後40年間
を平均すれば約3億円/年の投資が
必要になってくるとされている。

■ 審査の結果

監査委員室（☎内線305）

平成28年度
水道事業会計決算審査

平成28年度 国保特別会計 決算

問合せ
国保医療課
(☎内線114)



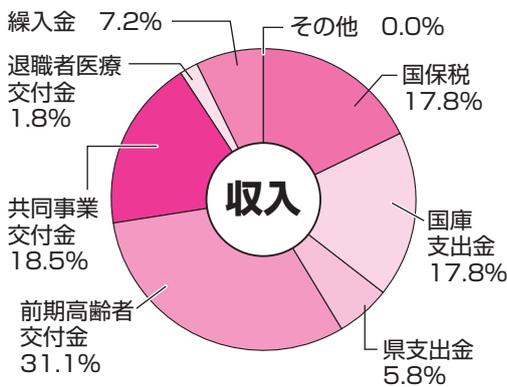
国民健康保険（国保）は、病気やケガに備えて被保険者のみなさんがお金を出しあい、医療費を負担しあう、助けあいの制度です。
今回は、国保の財政状況についてお知らせします。

● 国保の財政状況

国保の財源は、被保険者が納付する国保税や国、県などの補助金や交付金などから成り立っています。国保税は、収入全体の約18%を占めており、国保運営には欠かせないものです。

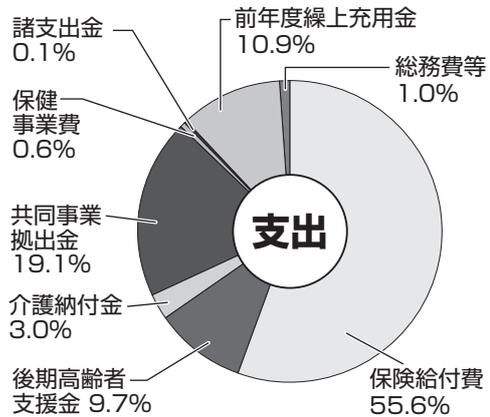
平成28年度決算では、前年度繰上充用金（累積赤字分）が歳出の約11%を占め、3億1,532万2千円の赤字となりました。単年度収支では、一般会計からの繰入（約1,500万円）を含めると約1億1,425万8千円の黒字となりましたが、引き続き累積赤字が大きく、厳しい財政状況が続いています。

歳入 36億3,676万円



平成28年度
決算状況

歳出 39億5,208万3千円



● 平成30年度から国民健康保険制度が変わります

国民健康保険は、これまで町が財政運営を行ってききましたが、平成30年度から、奈良県が財政運営の主体となります。

奈良県が定める県内統一的な運営方針に基づき、国保の安定的な財政運営や効率的な事業運営を推進していきます。

● 医療費の状況

平成28年度国民健康保険の1人あたりの医療費は38万2,416円です。

被保険者の高齢化や医療の高度化などにより、1人あたりの医療費はここ数年増加傾向にあります。このまま増加が続くと、今後さらに国保財政は厳しい状況となる恐れがあります。

被保険者一人ひとりが、医療費の削減のために、健康管理や適切な医療受診など自分でできることから取り組みをお願いします。

1人あたりの医療費の推移



● 国保財政の健全化に向けた取り組み（収納体制の強化）

税の負担の公平性を確保するため、特別な事情もなく国保税を滞納している滞納者には、財産の差し押さえなどの滞納処分を含め、厳正に対応しています。

一方で、失業、多重債務などの事情により国保税を納付することが困難な人については、生活状況などを聞いて、事情を考慮して対応いたします。相談を希望する人は、国保医療課へご連絡ください。